

不二越工業高校同窓野球部後援会



後援会報

2016年7月 発行25号
事務局 高澤 裕司
不二越工業高校内
TEL (076) 425-8304

会員の皆様へ

不二越工業高等学校 学校長 西島 克巳

後援会の各位様には平素から本校野球部の活動並びに本校の運営にご支援、御配慮を賜り、深く感謝致します。今シーズンは昨年と同様、県内各校ともずば抜けた強豪チームが無く、本校にも大いに優勝の可能性があると思っております。春の大会では一回戦は福岡高校、二回戦は呉羽高校にそれぞれコールド勝ちをし、三回戦では強豪富商に0-1と惜敗をしました。しかしながら富商との一戦は最後まで緊迫感のある戦いで夏の大会へ向かって大いに期待できる良い試合だったと思います。

さてこれから本番の夏の大会に向かいます。1回戦の対戦相手は富山南高校に決まりました。それに勝てば、高朋高校、高岡商業、富山商業と強豪そろいのブロックにはいりましたが、生徒達は一生懸命やりきってくれるものと信じております。この原稿が皆様に届くころにはもう結果が出ていると思いますが、とにかく高校野球を通して学校全体が盛り上がることを期待しております。

さて、本年の新入生は学校全体としても122名で、厳しい部の代表とされる野球部入部者は、19名と昨年(11名)より大幅に増えました。これは今年から鈴木先生にお願いして良い選手を募集してきたことが結果に出できたものと思われま。スポーツだけでなく勉強もできる文武両道の生徒達がたくさん入ってくれました。今後もこのような活動を続けていき、文武両道に秀でた選手達を輩出していきたいと思っております。このような状況のもと選手諸君は明日の甲子園を夢見て、毎日頑張っています。

監督である鈴木新吾先生を中心として今年から本校に赴任されました、若い國友堅司先生が責任教師となり、これからの新しい不二越のチームを作ってくれるものと期待しております。

これからは少し時間がかかるかもしれませんが、再び「強豪不二越工業ありき」となるよう学校全体で盛り上げていきたいと思っております。

関係各位のご健勝お祈りするとともに、今までにもましてのご支援をお願いする次第で御座います。

会員の皆様へ

硬式野球部監督 鈴木 新伍

後援会の皆様には、日頃から本校野球部に対し、多大なご支援、ご声援を頂き心より感謝申し上げます。新年度に入り、3年生8名、2年生11名に1年生19名を迎え、総勢38名となりました。1年生が多数入部し、休日の練習試合ではチームを2つに分け、選手たちは互いに競争心を持って活動しているため、良い刺激が部内に流れております。

現チームを振り返ってみますと、昨秋は2回戦でシード校の富山第一高校に8回コールド1対8、今春は3回戦でシード校の富山商業高校に0対1という結果に終わりました。しかし、新チーム19名でスタートし、昨秋の時点では心技体、経験値すべての面で戦力の足りなかった選手たちが、今春では接戦勝負ができるまでに成長してくれました。改めて高校生の成長の早さと一冬の大切さ、そして新入生の加入がチームに良い影響をもたらしてくれるのだと実感致しました。

今夏は、大会期間が昨夏に比べ約1週間ずれ、7月7日(木)の選手権抽選会を皮切りに、14日(木)富山市民球場での開会式、16日(土)から27日(水)の決勝戦まで甲子園をかけた県大会が始まります。開幕を目前に控え、選手達にはこれまで以上の士気の高揚が見られます。熱を帯びた練習を行うとともに、練習試合により実践のための最終追い込みを図って参りました。

県大会では、皆様に良い報告ができるように1戦1戦全力で戦って参りますので、今後とも皆様のご支援ならびに温かいご声援を宜しくお願い致します。